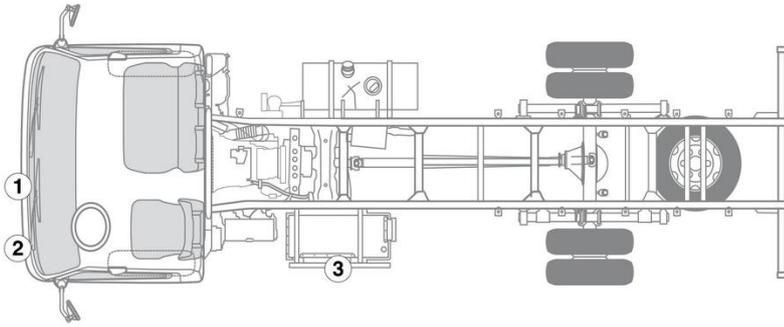


- | | | | | |
|---|--|--|--|---|
|  エアバッグ |  シートベルト・テンシヨナ |  フューエル・タンク |  レストレイント・システム・コントロール・ユニット |  バッテリ 12 V |
|  高電圧バッテリー |  高電圧構成部品 |  高電圧カットオフ・ツール | | |

注意: 詳しくは、[レスキューガイドライン](#)をご覧ください。



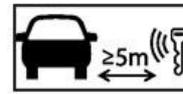
1. 識別／確認



3. 直接的なハザードの無効化／安全規制

イグニッションをオフにする：

- (1) イグニッションをオフにするには、イグニッション・キーを ACC ポジションに回します (A)。
- (2) イグニッション・キーをさらに LOCK ポジションに回し (B)、抜き取ります。



高電圧システムの停止

それ以外の場合は、以下の手順で高電圧システムを停止してください：

オプション1: 高圧パワーダウン装置



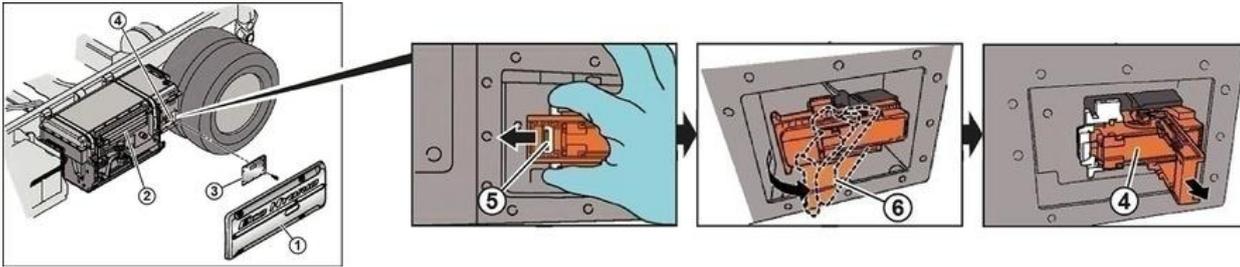
緊急停止ボタンは、高電圧バッテリーのサイド・トリムのリセスにあります。

- 緊急停止ボタンを押します。



オプション 2: 代替高圧パワーダウン装置

高電圧カットオフ・ツール(セーフティ・プラグ)は高電圧バッテリー右にあります。



- ボルト (M8) (6 本) を取り外し、サイド・トリム (1) を取り外し。
- ボルト (M6) (12 本) を取り外し、セーフティ・プラグ (4) のカバー (3) を取り外します。
- ロック・レバー (6) のロック (5) を左 (矢印) に動かします。
- ロック・レバー (6) を外側に動かします。
- セーフティ・プラグ (4) をホルダから引き抜きます。これで、バッテリーの高電圧電流回路が確実に遮断された状態となります。
- 高電圧システムの再起動を防止するために、カバー (3) をボルト (4 本) で再び取り付けます。



電圧の危険性

コンデンサの放電を待たずに救助活動を開始した場合、感電の危険があり、死に至る深刻な負傷をする可能性があります。救助活動を開始する前に、高電圧システムを停止してから最低5分間は待機して、トランスのコンデンサを放電させてください。



高電圧ネットワークに残留電圧がないことを確認するため、電源を切ってから約20秒間待ってください。



エアバッグやシートベルトテンショナーなどのパッシブ安全システムは、引き続き12Vの電源から電圧が供給されます。



12Vバッテリーの接続を外す

1. 12Vバッテリーのカバーを外します。

2. ねじ接続部で12ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。